

令和8年度「健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)」併設
『母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会』(オンライン)ご案内

趣 旨 本集会は、乳幼児期からの健康づくりの重要性の啓発と地域活動の育成支援、母子保健に係る施策を自治体でどのように実施していくかを考える2本柱から成ります。

前者については、今年で18年目となる「8020の里賞(ロッテ賞)」の受賞活動の講評と表彰を行い、続いて、口腔機能の発達について理論と生活の中でできる具体的な留意点を学びます。後者では、まず、こども家庭庁から母子保健施策の動向について最新の情報をご説明いただき、続くシンポジウムでは、2市に妊婦等包括相談支援事業を中心に各市の母子保健事業をご紹介いただき、切れ目のない寄り添い支援について考える場とするとともに、地域での母子保健推進員活動についてご報告いただくことにより、親子が健やかに暮らせる社会の構築に資することを目的としています。

実施主体 主催 公益社団法人 母子保健推進会議 全国母子保健推進員等連絡協議会

後援 こども家庭庁 協力 株式会社ロッテ・公益財団法人 東京都助産師会館

対 象 自治体母子保健・児童福祉担当者、母子保健推進員等地域組織の方、関心のある方

視聴方法 こども家庭庁「健やか親子21全国大会」特設サイトからYouTube 配信
<https://youtu.be/fmwIRk6i1U0>

配信期間 令和8年11月6日(金) 10:00～令和9年3月31日(水)23:59まで

*開始1回目のみプレミアム配信。1回目終了直後からオンデマンド配信となりますので
ご都合のよい時に必要な部分のみ繰り返しご視聴いただくことも可能です。

<プログラム>

20分 「健やか親子21ー8020の里賞ー(ロッテ賞)」受賞活動の講評および表彰

30分 講 話「100年生きる世代のために 生活の中で育む口腔機能」

神奈川歯科大学大学院歯学研究科小児歯科学分野教授 仲井 雪絵

30分 特別講演「最近の母子保健施策の動向」

こども家庭庁成育局母子保健課生殖補助医療係長 臼井 麗

100分 シンポジウム「妊婦等包括相談支援事業における伴走型(寄り添い型)支援のあり方」

(20分) 基調講演/座長

公益社団法人 母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代

(20分) 事例報告 ①「栃木市における妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援」

栃木市こども家庭センター所長・統括保健師 田名網明子

(20分) 事例報告 ②「山陽小野田市の妊婦等包括相談支援事業と切れ目のない支援

～山陽小野田市のすべての親子に寄り添う支援～」

山陽小野田市子育て支援課こども家庭センター統括支援員 山本真由実

(15分) 事例報告 ③「地域で親子に寄り添うために～山陽小野田市の母推活動～」

山陽小野田市母子保健推進協議会会長 高木 理代

(25分) ディスカッション

*ディスカッション終了後、続けて「8020の里賞(ロッテ賞)」優秀賞・佳作賞受賞5団体、および
母子保健推進員協議会3団体の活動展示を収録しています。併せてご覧ください。

お問い合わせ 広報・研修係 Tel 03-6902-2311 E-mail bosui@bosui.or.jp